

みはらふくし情報

ぼらせんだより 7月



ボランティアセンター
掲示の折り紙

報告 三原市ボランティア交流会

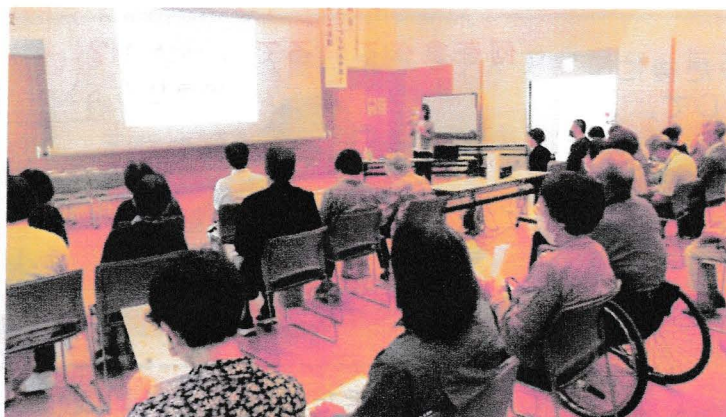
講師
サステナブルみはら
安藤志保さん



6月11日(土)本郷生涯学習センターにて、三原市ボランティア交流会が開催されました。ボランティアに関わる約50人が集まり、「SDGs(持続可能な開発目標)について知る」をテーマに学び、これから何ができるのか?を考えました。

講師の安藤志保さんから、SDGsの説明と必要性についてお話を聞いた後に、各自で現在の活動がSDGsとどう関わっているのかを振り返りました。その後グループに分かれ、選択したSDGsゴールと今後自分にできること等を話し合いました。

世界で起きていることはつながっていて、自分の少しの働きかけで世界が変わっていききます!



エスティージュス
【SDGsとは】

今ある資源を使いつくしてしまう前に、将来にわたり持続可能な生活を目指して17の目標(ゴール)が掲げられています。



参加者からの感想を、下に記載しています。



SDGsについてもっと詳しく知りたくなりました。

他の人の意見を聞くことができて参考になりました。



最初は難しそうなテーマだと思ったけれど、身近なことと結びついていることが知れてよかった。



今回じっくりと17の目標を読み、自分との関わりを知ることができました。



日頃食べている食品も、森林伐採や地球温暖化に関わっていることを知った。今後は原材料表示を確認して買おうと思います。

